

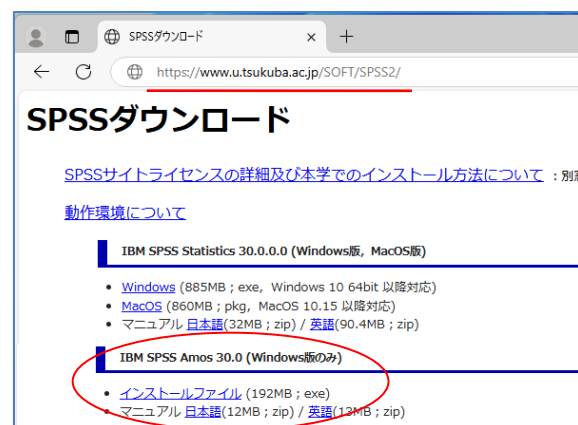
## SPSS Amos 30.0 for Windows

## サイトライセンスによる SPSS Amos インストールマニュアル

## インストールプログラム入手

0. 学内ネットワークに接続された PC で Web ブラウザを起動し、アドレスバーに <https://www.u.tsukuba.ac.jp/SOFT/SPSS2/> と入力します。

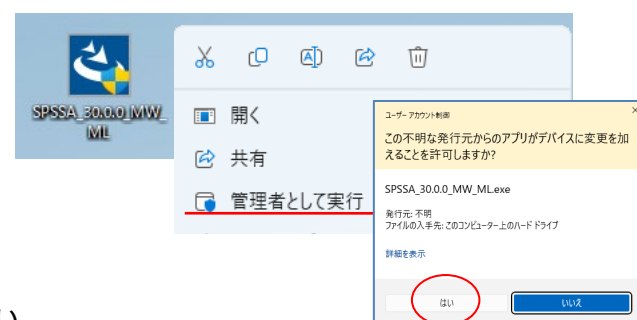
Amos の項目の「インストールファイル」をクリックしてください。ダウンロードが開始されます。



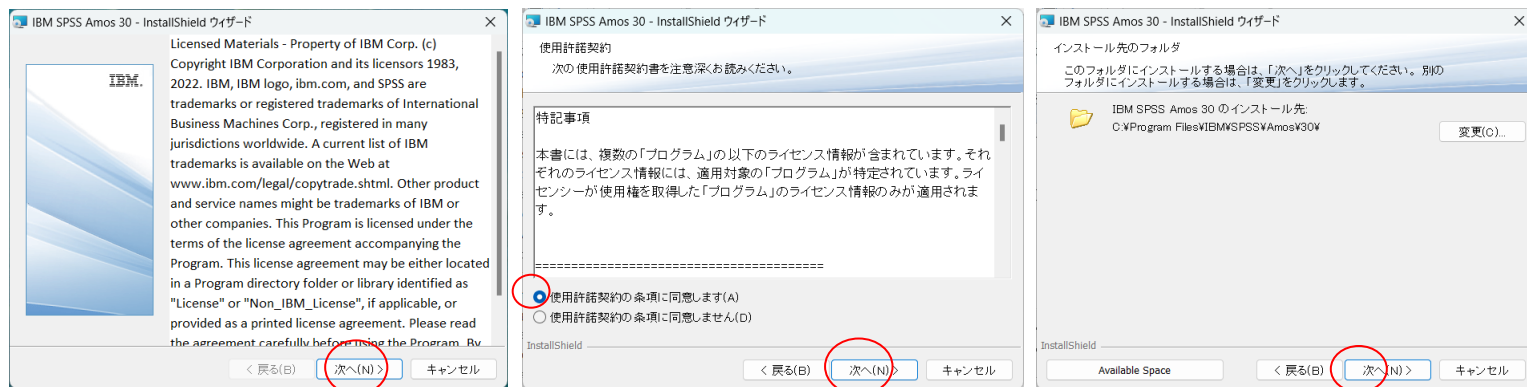
## インストールの実行

ダウンロードした exe ファイル (SPSSA\_30.0.0\_MW\_ML.exe) を **右クリックし[管理者として実行]をクリック**します。

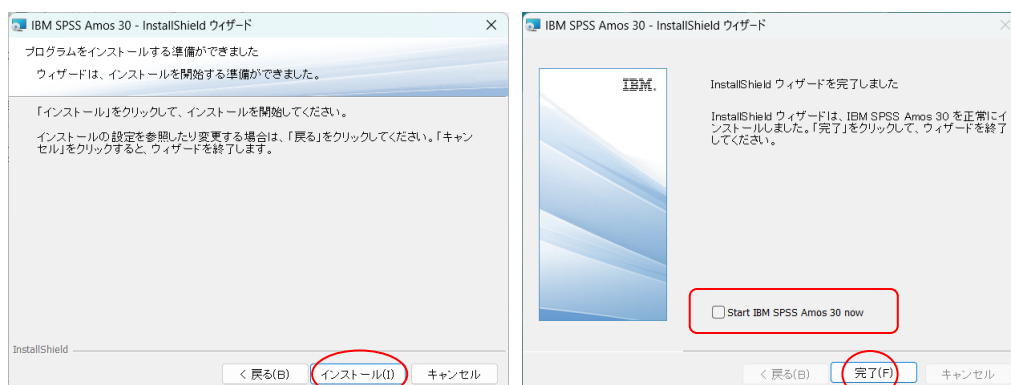
ユーザーアカウント制御画面が表示される場合は「はい」をクリックします。



1. インストールウィザードが起動します。「次へ」をクリックしてください。
2. 使用許諾契約が表示されます。確認の上“使用許諾契約の条項に同意します”を選択し「次へ」をクリックします。
3. インストール先のフォルダを指定する画面が表示されます。そのままであれば「次へ」をクリックしてください。

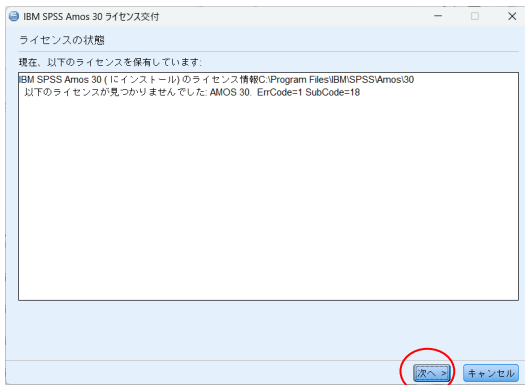
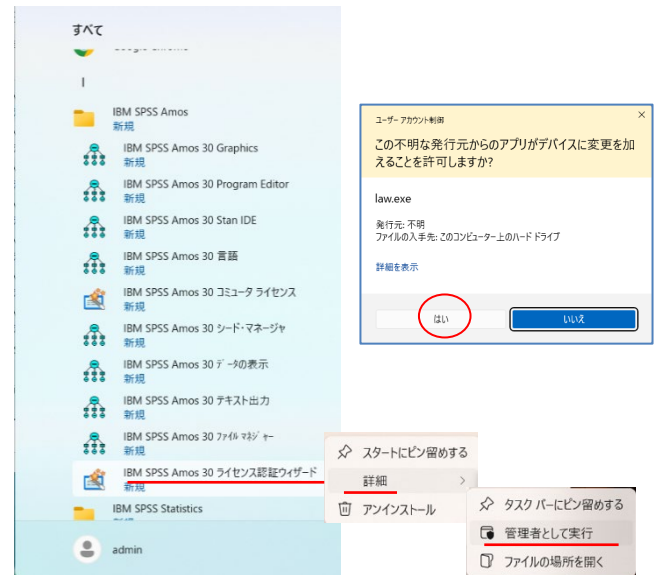


4. インストール内容に変更がなければ「インストール」をクリックしてください。ファイルのコピーが始まります。しばらくそのまま待ってください。
5. インストール完了画面が表示されます。“Start IBM SPSS Amos28 now”のチェックをはずして「完了」をクリックします（続けてライセンス認証を行います）。

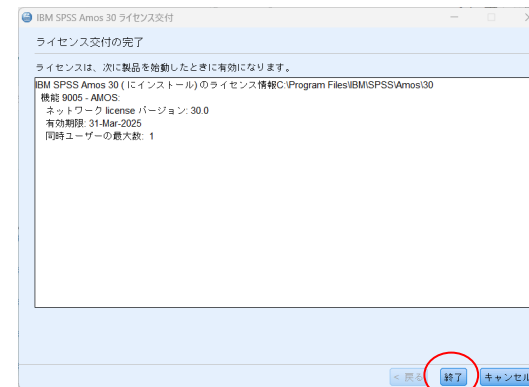
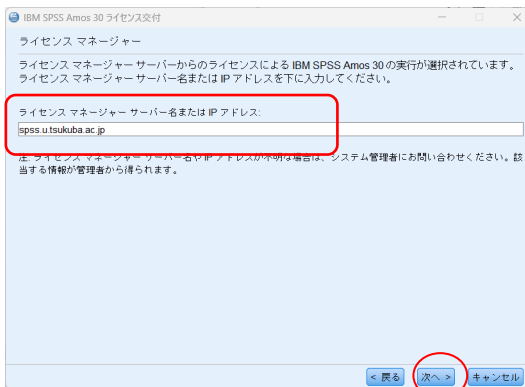


## ライセンスマネージャ名の設定（ライセンス認証）

- スタートメニューから「IBM SPSS Amos」>「IBM SPSS Amos 30 ライセンス認証ウィザード」を **右クリックし[その他]>[管理者として実行]をクリック**します。ユーザーアカウント制御画面が表示される場合は「はい」をクリックします。
- ライセンスの状態が表示されます。「次へ」をクリックします。
- 製品の認証が表示されます。“同時ユーザライセンス”を選択し「次へ」をクリックします。



- “ライセンスマネージャ名またはサーバーの IP アドレス”に「**spss. u. tsukuba. ac. jp**」と入力して「次へ」をクリックします。
- ライセンス交付の完了画面が表示されます。「終了」をクリックします。



注意：インストール時にネットワークに接続している必要はありませんが、SPSS の起動時・使用時には学内ネットワークに接続し、ライセンスサーバ (spss. u. tsukuba. ac. jp) と通信できる必要があります。学外で使用する際は、学術情報メディアセンターが提供している VPN サービスを利用して学内ネットワークに接続してください。**(学生宿舎は学内ネットワークではありません。VPN サービスを利用してください)**

問合せ先：学術情報メディアセンター [accs-software@cc.tsukuba.ac.jp](mailto:accs-software@cc.tsukuba.ac.jp)